

埼 玉 県 歌

岸上のぶを 作詞
神保光太郎 補作
明本 京静 作曲

- | | |
|---|--|
| <p>1 秩父の雲の むらさきに
風もみどりの むさし野よ
恵み豊かな この山河
われら 生まれて ここにあり
おお 埼玉 埼玉 輝く埼玉</p> | <p>3 日に日に進む 産業に
こぞるちからも たくましく
希望はもえる このあした
われら 明るく ここにあり
おお 埼玉 埼玉 輝く埼玉</p> |
| <p>2 古き伝統 新しき
生命をこめて しあわせの
未来をひらく この文化
われら つどいて ここにあり
おお 埼玉 埼玉 輝く埼玉</p> | <p>4 北に大利根 荒川は
南をめぐり 人和して
県旗はまがたま この理想
われら ちかかって ここにあり
おお 埼玉 埼玉 輝く埼玉</p> |

埼 玉 県 の シ ン ボ ル

県の愛称「彩の国」「彩」は、いろどりや美しさを表す言葉で、四季折々の色彩豊かな自然に恵まれ、産業、文化、学術などさまざまな分野で発展する多彩な国、埼玉県を表現している。(平成4年11月14日選定)

県章



まが玉 16 個を円形に並べたもの。埼玉県名由来の一つとされる「幸魂（さきみたま）」の「魂」は、「玉」の意味でもあり、まが玉は、埼玉県にゆかりの深いものとなっている。また、まが玉を円形に配置したデザインは、「太陽」「発展」「情熱」「力強さ」を表している。(昭和 39 年 9 月 1 日制定)

彩の国

キャンペーンマーク



彩の国さいたま

愛称「彩の国」の一層の普及を図るため 3 人が手を取り、肩を組み合い、楽しく元気に前へ進もうとしているイメージを表現している。「夢がいっぱい＝ブルー」、「元気がいっぱい＝レッド」、「自然がいっぱい＝グリーン」を表している。(平成 5 年 11 月 14 日に選定)

埼玉県のマスコット

「コバトン」&「さいたまっち」



「コバトン」は県の鳥であるシラコバトをモチーフに、2004 年に埼玉県で開催された彩の国まごころ国体の大会マスコットとして登場した。「シラコバト」と「バトン」で「コバトン」。2005 年 1 月 4 日より県のマスコットとなった。「さいたまっち」は「コバトン」誕生から 15 年目「コバトン」と共に埼玉県を盛り上げるキャラとして開発。(2014 年 11 月 14 日に誕生)

そのほか、県の花「サクラソウ」・県の木「ケヤキ」・県民の鳥「シラコバト」・県の魚「ムサシトミヨ」・県の蝶「ミドリシジミ」

出典：埼玉県ホームページより

○ 講 演 会 (15 : 30 ~ 16 : 30)

演 題 「『古池や』はなぜ名句なのか」

講 師 川 上 定 雄 氏 (埼玉県県民活動総合センター講師)

来 賓 芳 名

埼玉県知事	大野元裕様
埼玉県議会議長	中屋敷慎一様
埼玉県教育委員会教育長	高田直芳様
さいたま市教育委員会教育長	細田眞由美様
全国連合退職校長会会長	入子祐三様
川口市市長	奥ノ木信夫様
川口市教育委員会教育長	茂呂修平様
埼玉県市町村教育委員会連合会会長	岡崎吉宏様
埼玉県都市教育長協議会会長	小柳光春様
埼玉県町村教育長会会長	小林和夫様
埼玉県教育局市町村支援部部長	石井宏明様
埼玉県教育局市町村支援部小中学校人事課参事兼課長	阿部仁様
埼玉県教育局南部教育事務所長	島宗央様
埼玉県公立小学校校長会会長	長井圭子様
埼玉県中学校長会会長	宮尾孝様
埼玉県高等学校長協会会長	高岡豊様
顧 問	清水章夫様

慶 祝 叙 勲

(敬称略)

令和3年4月1日～令和4年3月31日

令和3年度高齢者叙勲 (58名)

浦 和	莊司喜久子 氏	大 宮	久保田寛夫 氏	大 宮	金子 健地 氏
川 口	篠塚 文男 氏	草 加	岡澤 茂 氏	朝 霞	佐藤 茂 氏
朝 霞	大石 茂 氏	鴻 巣	木下 兼行 氏	鴻 巣	秋元 尚夫 氏
鴻 巣	尾崎 邦光 氏	川 越	大野 禮子 氏	川 越	忍田 丈夫 氏
所 沢	諸井 俊雄 氏	飯 能	正田 佐市 氏	飯 能	滝沢 滋 氏
坂 戸	原口 和夫 氏	東松山	新井 忠芳 氏	東松山	幸田 裕 氏
東松山	梶田 叡子 氏	ときがわ	小林 一公 氏	ときがわ	和田 眞 氏
鳩 山	千装 公明 氏	東秩父	鶴川 次作 氏	秩父市	大塚 弘 氏
秩父市	富田 保雄 氏	小鹿野	分須 好夫 氏	皆 野	坂本 恒義 氏
本 庄	清水 奨 氏	本 庄	庄田 孟史 氏	本 庄	内山正太郎 氏
本庄児玉	田口 春男 氏	上 里	小暮 光一 氏	熊 谷	来間 平八 氏
熊 谷	関根昇一郎 氏	熊 谷	内田 武 氏	深 谷	志村 邦資 氏
寄 居	小林 弘 氏	行 田	島田 鈴代 氏	行 田	烏田 義委 氏
羽 生	篠崎 英治 氏	加 須	田中 信秋 氏	加 須	増田 榮一 氏
加 須	矢島 昭一 氏	加 須	石井 博治 氏	加 須	岡田 繁 氏
加 須	渡沼 晃一 氏	越 谷	篠田 拓治 氏	久 喜	平澤 憲 氏
久 喜	鈴木秀三郎 氏	久 喜	山崎 一司 氏	三 郷	内澤 廉 氏
白 岡	渡辺 保夫 氏	宮 代	栗原 爲造 氏	宮 代	中村 克己 氏
幸 手(故)	日俣 邦彦 氏	杉 戸	高島 貞夫 氏	吉 川	染谷 耕三 氏
吉 川	城田 怜持 氏				

令和3年秋叙勲 (6名)

草 加	村田 悦一 氏	草 加	中村 文夫 氏	鴻 巣	石原 完 氏
熊 谷	根橋 文武 氏	熊 谷	金子 一美 氏	加 須	相澤 初夫 氏

令和4年春叙勲 (9名)

岩 槻	鈴木 光二 氏	所 沢	藤田 久明 氏	毛呂山	栗田 博 氏
滑 川	中村 幸一 氏	東秩父	根岸 敏夫 氏	美 里	小池 一郎 氏
寄 居	轟 和夫 氏	加 須	武正 和巳 氏	八 潮	石黒 貢 氏

(市町村等名称は班名)

令和3年度事業報告

活 動 の 重 点

※ 新型コロナウイルスの感染防止対策を十分図り

- 1 組織活動の充実並びに会員の親睦と福祉の増進を図る。
- 2 教育行政機関・現職校長会及び教育諸団体との連携を密にし、県教育の振興に寄与する。
- 3 学校支援、社会奉仕活動に積極的に参加し、生涯学習活動の活性化に寄与する。
- 4 「彩の国教育の日」に関わる諸活動の充実について積極的に支援する。
- 5 「入会の案内」、「会報」、「ホームページ」等を活用してきめ細かな広報活動を展開し、定年退職校長の全員加入を目指した勧誘に努める。
- 6 本部と支部との連携をいっそう緊密にするとともに、専門部活動の充実に努める。

事 業 の 概 要

- 1 会 議
 - (1) 定期総会 書面議決（講演会は中止）
【6月4日（金）羽生市・羽生市産業文化ホール（大ホール）】
 - (2) 支部総会 5月 児玉支部・大里支部以外8支部は中止（書面議決）
 - (3) 理事会 1回 10月（書面議決）・3月（浦和コミセン）
 - (4) 支部長会 1回 5月（書面議決）・9月（浦和コミセン）・2月（書面議決）
 - (5) 総会実施委員会 1回 5月（中止～羽生市） 3月 川口市・リリア
 - (6) 監査会 1回 4月
 - (7) 幹事会 随 時
- 2 専門部の活動
 - (1) 研究調査部会 1回 校長退職時の再就職・待遇に関する実態調査等
 - (2) 福利厚生部会 0回 退職校長会入会案内の作成・配布、新会員名簿の作成
年金問題等の検討、囲碁・ゴルフ大会（中止）
 - (3) 広報部会 0回 会報の企画・発行、配布（年3回）、ホームページの充実
ニュースレターの発行（年2回）、全連退会報配布（年4回）
 - (4) 庶務会計部会 1回 会費納入、会員数の確認、経理上の情報交換等
- 3 要望書提出 9月 県知事・県議会議長・県教育委員会教育長宛、等
- 4 関ブロ長野大会参加（中止） 10月14日・15日 長野県松本市
- 5 「彩の国教育の日」協賛、現職・退職校長支部別教育推進協議会
児玉支部 11月18日（教育事務所・現職校長・会員等） 9支部中止（資料配布）
- 6 現・退職長役員研究協議会 0回（中止）現職小・中校長会役員との研究協議会（資料配布）
- 7 長寿会員祝賀 随 時 ◇上寿（百歳）：寿詞記念品贈呈 該当誕生日
2回 ◇米寿：寿詞贈呈…春季・秋季理事会、会報に記載
◇傘寿：会報に記載
- 8 栄誉会員の顕彰 6月 定期総会（書面議決）要項に記載
- 9 物故会員弔慰 供……………香料・弔辞（99名、令和4年3月31日現在）

令和3年度 収入・支出決算報告

◇収入の部

令和4年3月31日現在 (単位 円、△印 減)

項 目	本年度予算額(A)	決算額 (B)	比較増減(B-A)	付 記
1 会 費	8,300,000	8,137,500	△ 162,500	2,500円×3,255人
2 雑 収 入	30	36	6	預金利息
3 繰 越 金	1,944,270	1,944,270	0	繰越金
計	10,244,300	10,081,806	△ 162,494	

◇支出の部

項 目	本年度予算額(A)	決算額 (B)	比較増減(B-A)	付 記
1 会 議 費	1,300,000	342,006	△ 957,994	
(1) 総 会 費	700,000	257,192	△ 442,808	代議員旅費、印刷費、諸費等
(2) その他の会議費	600,000	84,814	△ 515,186	会議室使用料等
2 事 務 費	754,000	723,483	△ 30,517	
(1) 通信・運搬費	280,000	328,977	48,977	郵便料、会報送料等
(2) 印刷・消耗品費	260,000	198,506	△ 61,494	諸印刷、用紙、封筒等
(3) 事務手当	184,000	166,000	△ 18,000	手当、謝礼
(4) 事務所費	30,000	30,000	0	事務所諸費
3 事 業 費	2,956,000	3,801,153	845,153	
(1) 会報発行費	940,000	821,029	△ 118,971	会報印刷代、原稿依頼等
(2) 美術展費	0	0	0	(来年度より、項目抹消)
(3) 研修費	996,000	2,629,300	1,633,300	※下欄参照
(4) 教育推進費	120,000	5,000	△ 115,000	支部別推進協議会・総会等
(5) 講演会費	300,000	0	△ 300,000	講師謝礼、食料費等
(6) 旅 費	600,000	345,824	△ 254,176	事業旅費、役員旅費等
4 負 担 金	1,557,200	1,474,400	△ 82,800	
(1) 全連退負担金	1,497,200	1,474,400	△ 22,800	400円×3,686人(長寿会員を含む)
(2) 関プロ負担金	60,000	0	△ 60,000	長野大会中止
5 特別積立金	300,000	300,000	0	新会員名簿等
6 慶 弔 費	1,200,000	1,013,350	△ 186,650	米寿(寿詞)、香典
7 関プロ大会準備	600,000	600,000	0	関プロ埼玉大会、令和4年10月準備積立
8 予 備 費	1,313,100	0	△ 1,313,100	
9 事務局使用料	264,000	264,000	0	家賃1か月 22,000円。令和4年3月分迄
計	10,244,300	8,518,392	△ 1,725,908	

※コロナによる研修費変更の詳細

①研修費：1人300円×3255人=976,500円

②コロナ禍による返金：1回目200円×3255人=651,000円 2回目300円×3255人=976,500円

③北埼玉地区支部は総会中止のため総会準備補助として、プラス1人100円×253人=25,300円

上記①+②+③=2,629,300

◇差引残高 10,081,806 - 8,518,392 = 1,563,414円(次年度繰越金)

◎特別積立金現在高

積 立 高	支 出 高		
前年度末現在高	1,000,985	退任役員記念品代	230,000
利 息	10	会員名簿(全体用)	62,040
本年度積立金	300,000	会員名簿(役員用)	31,900
関東プロ積立金	600,000	新入会員名簿(郵送)	33,000
計	1,900,995	計	356,940

◇差引現在高 1,900,995 - 356,940 = 1,544,055円

上記の通り報告します。

令和4年3月31日

埼玉県退職校長会会長

石 田 孝 作

監査の結果、上記の通り相違ないことを認めます。

令和4年4月6日

監 事

村 本 洋

大 嶋 伸 之

山 口 喜 一 郎

令和4年度事業計画

活動の重点

※ 新型コロナウイルスの感染防止対策を十分図り

- 1 組織活動の充実並びに会員の親睦と福祉の増進を図る。
- 2 教育行政機関・現職校長会及び教育諸団体との連携を密にし、県教育の振興に寄与する。
- 3 学校支援、社会奉仕活動に積極的に参加し、生涯学習活動の活性化に寄与する。
- 4 「彩の国教育の日」に関わる諸活動の充実について積極的に支援する。
- 5 「入会の案内」、「会報」、「ホームページ」等を活用してきめ細かな広報活動を展開し、定年退職校長の全員加入を目指した勧誘に努める。
- 6 本部と支部との連携をいっそう緊密にするとともに、専門部活動の充実に努める。

事業の概要

- 1 会 議
 - (1) 定期総会 1回 6月3日(金) 川口市・川口総合文化センター(リリア) 講演会併催
 - (2) 支部総会 5月 10支部 10会場
 - (3) 理事会 2回 10月・3月 さいたま市・浦和コミュニティセンター
 - (4) 支部長会 3回 5月・9月・2月 さいたま市・浦和コミュニティセンター
 - (5) 総会実施委員会 2回 5月 川口市・リリア 12月 さいたま市・文化センター
 - (6) 監査会 1回 4月
 - (7) 幹事会 随時
- 2 専門部の活動
 - (1) 研究調査部会 2回 校長退職時の再就職・待遇に関する実態調査等
 - (2) 福利厚生部会 2回 退職校長会入会案内の作成・配布、新会員名簿の作成
年金問題等の検討、囲碁(10/7)・ゴルフ(10/17)大会等の開催
 - (3) 広報部会 2回 会報の企画・発行、配布(年3回)、ホームページの充実
ニュースレターの発行(年2回)、全連退会報配布(年4回)
 - (4) 庶務会計部会 1回 会費納入、会員数の確認、経理上の情報交換等
- 3 要望書提出 9月 県知事・県議会議長・県教育委員会教育長宛、等
- 4 関ブロ埼玉大会開催 10月27日・28日 深谷市・「埼玉グランドホテル深谷」
- 5 「彩の国教育の日」協賛、現職・退職校長支部別教育推進協議会
10支部 10月～11月 教育事務所・現職校長・会員 等
- 6 現・退校長会役員研究協議会 1回 12月 現職小・中校長会役員との研究協議会
- 7 長寿会員祝賀 随時 ◇上寿(百歳): 寿詞記念品贈呈 該当誕生日
2回 ◇米寿: 寿詞贈呈…春季・秋季理事会、会報に記載
◇傘寿: 会報に記載
- 8 栄誉会員の顕彰 6月 定期総会時
- 9 物故会員弔慰 供……………香料・弔辞

令和4年度 収入・支出予算書

◇収入の部

(単位 円、△印 減)

項 目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	比較増減(A - B)	付 記
1 会 費	8,182,500	8,300,000	△ 117,500	2,500円×3,273人
2 雑 収 入	30	30	0	預金利子
3 繰 越 金	1,563,414	1,944,270	△ 380,856	
計	9,745,944	10,244,300	△ 498,356	

◇支出の部

項 目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	比較増減(A - B)	付 記
1 会 議 費	1,300,000	1,300,000	0	
(1) 総 会 費	800,000	700,000	100,000	代議員旅費、印刷費、諸費等
(2) その他の会議費	500,000	600,000	△ 100,000	支部長会、理事会、専門部会等
2 事 務 費	874,000	754,000	120,000	
(1) 通信・運搬費	400,000	280,000	120,000	郵便料、会報送料等
(2) 印刷・消耗品費	260,000	260,000	0	諸印刷、用紙、封筒等
(3) 事務手当	184,000	184,000	0	手当、謝礼
(4) 事務所費	30,000	30,000	0	事務所諸費
3 事 業 費	2,951,900	2,956,000	△ 4,100	
(1) 会報発行費	920,000	940,000	△ 20,000	会報印刷代、ホームページ等
(2) 研 修 費	981,900	996,000	△ 14,100	10支部 (300円×3,273人)
(3) 教育推進費	120,000	120,000	0	支部別推進協議会・総会等
(4) 講演会費	400,000	300,000	100,000	講師謝礼、食料費等
(5) 旅 費	530,000	600,000	△ 70,000	事業旅費、役員旅費等
4 負 担 金	1,494,000	1,557,200	△ 63,200	
(1) 全連退負担金	1,494,000	1,497,200	△ 3,200	400円×3,735人 (長寿会員を含む)
(2) 関ブロ負担金	0	60,000	△ 60,000	本年は、埼玉県開催のため
5 特 別 積 立 金	300,000	300,000	0	会員名簿等
6 慶 弔 費	1,200,000	1,200,000	0	米寿 (寿詞)、香典
7 関ブロ大会準備	600,000	600,000	0	関東ブロック埼玉大会準備積立
8 事務局使用料	264,000	264,000	0	1ヶ月 22,000円×12ヶ月分
9 予 備 費	762,044	1,313,100	△ 551,056	
計	9,745,944	10,244,300	△ 498,356	

令和4年度 役員名簿

(令和4年6月3日現在)

顧問	清水 章夫			
会長	石田 孝作			
副会長	加々美健一 (研) 濱野 紀生 (福)	神山 則幸 (研) 栗田 憲昭 (広)	比留間英雄 (広) 関口 良子 (福)	新井 俊一 (広) 稲葉 昭一
監事	大嶋 伸之	山口喜一郎	富田三千彦	
支部(理事数)	◎支部長			
さいたま市(14)	◎加々美健一 三村 昇 佐藤 薫 (福) 佐藤 憲克 (研)	金子 敏夫 桑原 裕通 (会) 井上 馨 秋元千代子(研・女)	松下 道夫 丸山 雅夫 佐藤 博志	野口 英世 (広) 藍川 達雄 新里 孝二
北足立南(12)	◎神山 則幸 小濱 治人 (会) 関口 憲二	南 勇 森山 征夫 中村 文夫 (研)	加藤 行雄 佐藤 誠造 (福) 柿崎 勲	和田 悦男 羽富 正晃 (広) 小川 廣徳
北足立北(6)	◎秋池 功 青木 一弥(広・H)	井関由美夫 (福) 海野 正 (会)	町田 哲夫 (研)	高橋 俊男
入間(19)	◎比留間英雄 須ヶ間 章 佐藤 信弘 佐々木正憲 小野 順司	柳 榮治 村本 洋 吉本 祐一 熊本美智子 (広) 高橋好次郎	吉武 覚 (福) 加藤 匡代 富士池長雄 (研) 新井 周平 湊 貞一	牧 憲昭 羽田 禮子 (会) 藤野 正秀 渡邊 俊雄
比企(8)	◎烏田 弘 関根 廣紀 (研)	船戸 裕行 宮澤 一浩 (広・H)	榎本 康治 瀬上 仁直 (会)	関口 利夫 (福) 高橋 守
秩父(6)	◎木村 英一 江田 光男 (会)	堀口 芳嗣 (研) 黒田 富衛	三橋 恒夫 (福)	池田 久男(広・H)
児玉(6)	◎下山 彰夫 福島 彰	高橋 八夫 (研) 浅見 榮 (会)	小峰 義明(広・H)	新井美也子 (福)
大里(10)	◎内田 眞弘 大岡 由男 小林 晃一 (福)	吉岡 正己 鶴間 信好 渡邊 雄市(広・H)	植竹 豊 小林 正俊 (会)	神谷 為義 瀧澤 繁雄 (研)
北埼玉(9)	◎川俣 守男 高田 一(広・H) 奥泉 雄一	富田 政博 柳原 功 (研)	武正 和巳 栗田 昭一 (福)	荒木 直人 (会) 加藤 茂高
埼玉葛(15)	◎濱野 紀生 増田 晴一 佐藤 順一(広・H) 山田 陽一	今井 康容 生方 康之 山下 浩 (福) 大塚 和彦 (会)	橋本 久雄 中村 孝 野口 淳一 九里 幸子(広・女)	小島 廣司 小須田 優 小澤 勇 (研)
事務局	事務局長 幹事	稲葉 昭一 野本キミ子 高取 廣美 鈴木 光二 小林 俊雄	川野 勉 足助 啓子 小島 健司 荻田 哲男	羽島 隆夫 山崎 俊 眞嶋 廣久 加藤 美幸

※ (研) …研究部 (福) …福利厚生部 (広) …広報部 (会) …庶務会計部 (H) …HP担当
(女) …女性校長会推薦

「彩の国教育の日」協賛現職・退職校長会支部別教育推進協議会

令和3年度

新型コロナウイルス感染症の影響により、昨年秋開催予定の教育推進協議会が児玉支部を除いた9支部で中止となりました。詳細については「県会報」第174号を参照して下さい。

支部名	研究発表の主題(●現職者 ▲退職者)	紙上発表
さいたま市	●家庭・地域等と連携した開かれた学校づくりの推進 ●関係機関・外部の専門家との連携による生徒指導の充実に向けた取組と課題 ▲地域の人々と郷土愛を育み、歴史と文化を共有するために	○
北足立南部	●学校保健教育を核とした学校経営 ●多様な生徒に多様な学びの場づくり ▲蕨市教育センターの現状と課題	○
北足立北部	●GIGAスクールの中での学校経営 ●GIGAスクール構想下における端末の効果的な活用による学力向上を目指して ▲笑顔と「ありがとう」	○
入間	●組織力で推進する学校経営 ●主役は子供、生徒と創る向陽中学校 ▲無理は承知の上で	○
比企	●小規模校の特色を生かし、児童の自発的・自治的活動を高める指導 ▲比企・松山地区の史跡拠点を歩く	○
秩父		
児玉	<11月18日(水)・神川中央公民館・来賓3名・参加者69名> ●学校教育目標「進んで学ぶ子・思いやりのある子・元気な子」の実現 ●夢と志にあふれた活力ある学校を目指して ▲心豊かに生きるために	
大里	●地域とともに成長する学校～人・こと・ものとの関わりを通して～ ▲「退職後、学ぶことのみ多かりき」	○
北埼玉	●「命の授業」を考える～難病とともに生きる	○
埼葛	●豊かな心を育てる道德教育の推進 ●「日本一の読書のまち宣言」の取組 ▲仲間と歩いた五十三次～東海道歴史探訪～	○